

2017年12月19日

<報道関係各位>

BSA | The Software Alliance

BSA 加盟企業、「ヤフオク！」で違法複製プログラムを販売した男性との間で 民事訴訟として初の訴訟上の和解

BSA | The Software Alliance (本部: 米国ワシントン DC、以下 BSA) は本日、東京地方裁判所において、BSA 加盟企業であるオートデスク インク(以下、オートデスク)とインターネットオークション「ヤフオク！」で違法複製プログラム販売を行っていた宇都宮市内の男性との間で、2017年8月22日付で BSA の民事訴訟案件として初の訴訟上の和解が成立したと発表しました。

男性は、オートデスクが著作権を有する「Auto CAD 2017 体験版」、「Auto CAD LT 2016 体験版」などを DVD に複製し、「ヤフオク！」で販売していました。本年7月14日、秋田地方裁判所が、男性の行為が著作権法・商標法違反に当たるとして、懲役1年6月(執行猶予3年)、罰金100万円の有罪判決を下しました。この判決を受け、権利者であるオートデスクは代理人を通じて、男性に対し著作権侵害に基づく損害賠償請求の訴えを2017年8月25日付けで東京地方裁判所に起こしていました。裁判において、男性がオートデスク側の主張をすべて認めたことから、2017年8月22日、オートデスクと男性との間で訴訟上の和解が成立しました。

今回の判決を受け BSA 日本担当共同事務局長の竹下千恵は、「BSA は、これまでオークションサイトでの違法複製プログラムの販売に関し刑事告訴だけでなく、民事訴訟も提起してきました。今回は、民事訴訟の案件としては、初めての訴訟上の和解となります。BSA は、刑事案件についても、犯罪による収益を許さないという立場で民事上の責任についても追及していく所存です」とコメントしています。

BSA では、勤務先等における不正コピー(著作権侵害、不正インストール、ライセンス数を超えた利用を含む)に関する通報を受付ける「情報提供窓口」を開設しています。この窓口では、通報された情報のうち、通報者の個人情報については、BSA 加盟企業を含む第三者には開示されず弁護士のみが取扱い、安心して情報提供できる仕組みになっています。

ソフトウェアの不正コピーは、新たな良質のソフトウェア開発を妨げるだけでなく、ソフトウェア産業全体の成長を鈍化させる要因であり、引いては経済成長にも悪影響を与えます。また、安全で信頼できるデジタル社会実現の大きな阻害要因でもあり、その防止のためにソフトウェアメーカーが拠出する費用負担は決して小さくないのが実状です。

こうした状況の改善に向け、BSA はソフトウェアの著作権に関わる法整備支援を目的とした政策提言活動、ソフトウェア資産管理(SAM)に関するセミナー、および各種資料の配布を実施しています。

BSA ホームページ(bsa.or.jp)や違法告発.com (145982.com)において組織内の不正コピーに関する情報を発信し、ソフトウェアの適正な使用のための教育啓発活動を積極的に行っています。BSA は、著作権保有社(者)の権利保護、およびソフトウェアの正規利用社(者)保護のためにも、組織内の不正コピーに対して、引き続き法的手続きも視野に入れた積極的な活動を行ってまいります。

【組織内の不正コピーについて】

企業や学校、病院など複数のコンピュータでソフトウェアを使う組織内における不正コピーのことを指しています。現在日本でもっとも多く見られるソフトウェアの不正コピー形態でもあります。例えば、1台のコンピュータでのみ使用することが許諾されたソフトウェアのパッケージを入手して複数のコンピュータにインストールするような場合がこれに該当します。

【違法告発.com について】

「違法告発.com」(<http://145982.com/>)は、組織内の不正コピーの実態と情報提供の安全性等を広く訴求することを目的にしたマイクロサイトです。2014年11月にリニューアルされ、気弱な主人公が職場に潜む不正コピーに立ち向かう姿を描いた新連載マンガ「知財×ブラック」を公開しています。このほか、過去の通報案件をヒントに組織内における不正コピーの手口を読み切り漫画で紹介する「不正コピーのある風景」、BSA 日本担当顧問が情報提供の安全性等をお答えする「BSA への情報提供が安心な4つの理由」、不正コピーの通報経験者へのアンケートをもとに、通報から不正コピー使用状態の改善までの貴重な体験談まとめた「私が決断した理由」の4つのコンテンツを中心に構成されています。

【BSA | The Software Alliance について】

BSA | The Software Alliance (BSA | ザ・ソフトウェア・アライアンス)は、政府やグローバル市場において、世界のソフトウェア産業を代表する主唱者です。BSA の会員は世界で最もイノベーティブな企業で構成されており、経済を活性化させ、現代生活を向上させるソフトウェア・ソリューションを創造しています。ワシントン DC に本部を置き、60カ国以上で活動するBSAは、正規ソフトウェアの使用を促進するコンプライアンス・プログラムを先導し、技術革新の推進とデジタル経済の成長を促す公共政策を提唱しています。詳しくはウェブサイトをご覧ください。

ホームページ : <http://bsa.or.jp/>

マイクロサイト : <http://145982.com/>(違法告発.com)

Twitter 公式アカウント: https://twitter.com/BSA_100/

Facebook 公式ページ: <https://www.facebook.com/BSATheSoftwareAllianceJapan/>

組織内不正コピーに対する BSA の取り組み

BSA では組織内不正コピーの問題解決を目的に、一般から組織内不正コピーに関する情報を受け付ける「[情報提供フォーム](#)^{*1}」を設置しており、現在、有力情報に最高 100 万円^{*2}を提供する「報奨金プログラム」を実施しています。

*1 情報提供フォームのリンク先 URL:

https://reporting.bsa.org/r/report/add.aspx?src=jp&ln=ja-JP&_ga

*2 報奨金の提供には一定の条件があります。詳しくは、同サイト内の「報奨金の適用条件」をご確認ください。

【掲載時の読者のお問合せ先】

BSA | ザ・ソフトウェア・アライアンス: bsa.or.jp